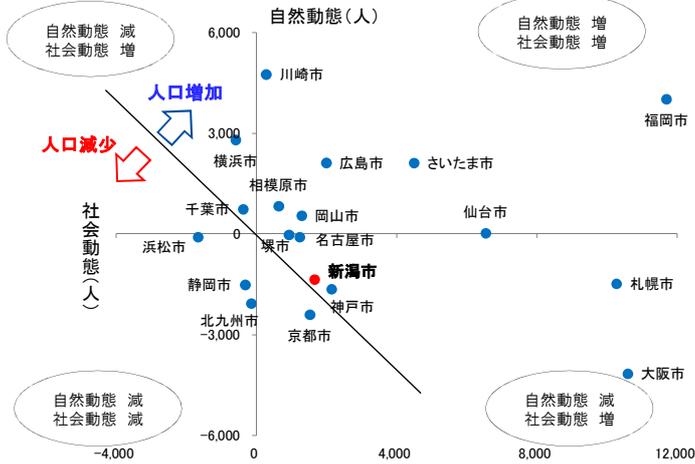


1-7. 人口動態

政令市別 人口動態

資料：大都市比較統計年表（平成23年）



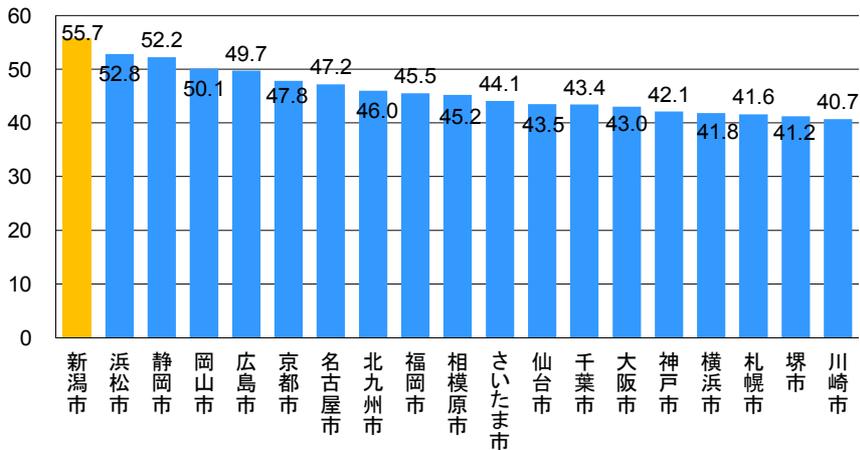
平成23年で自然動態、社会動態がともに増加しているのは、福岡市など9市。北九州市、静岡市、浜松市では、自然動態、社会動態ともに減少している。

2. 子育て・教育

政令市別 子どものいる夫婦の共働き率

(単位：%)

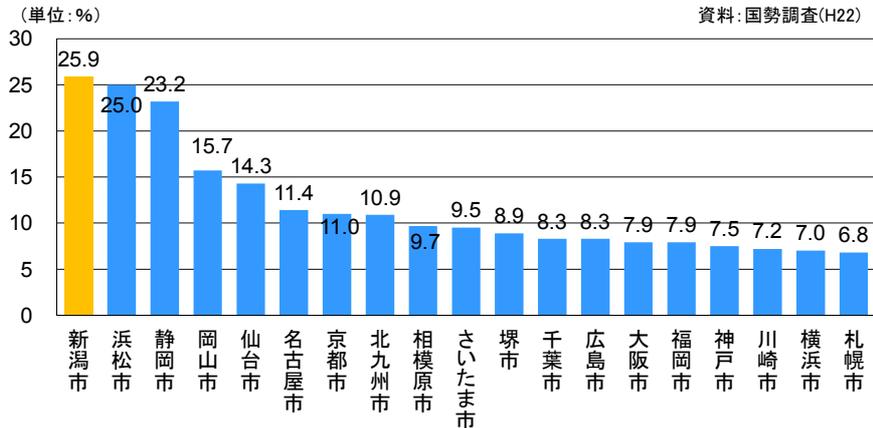
資料：国勢調査(H22)



本市の子どものいる夫婦の共働き率は55.7%で政令市1位。

2. 子育て・教育

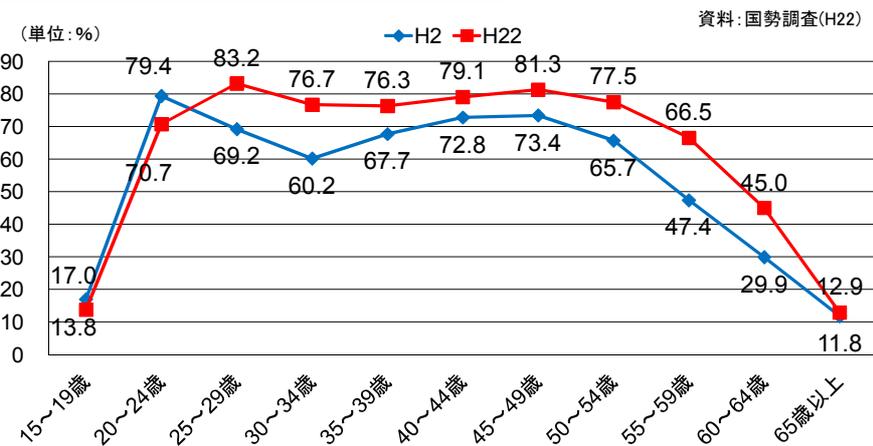
政令市別 子どものいる夫婦世帯に 対する3世代世帯割合



子どものいる夫婦世帯のなかで3世代世帯の割合について、本市は25.9%で、政令市1位。

2. 子育て・教育

本市の女性労働力率



※労働力率: 生産年齢(15歳以上)人口中に占める労働の意思と能力を持っている人口の割合

平成2年と平成22年を比較すると、女性の労働力率のピークが20~24歳から25~29歳へ移動。

2. 子育て・教育

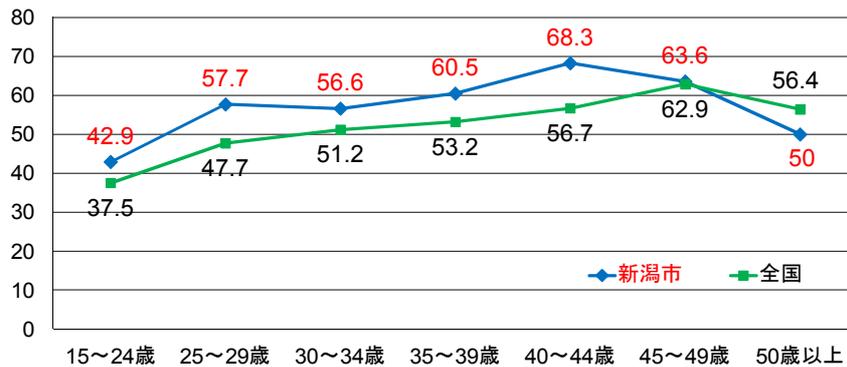
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



本市の育児をしている女性の 年齢階級別有業率

(単位: %)

資料: 就業構造基本調査(H24)



本市の女性の有業率は49歳までは全国を上回っているが、50歳以上では下回っている。

2. 子育て・教育

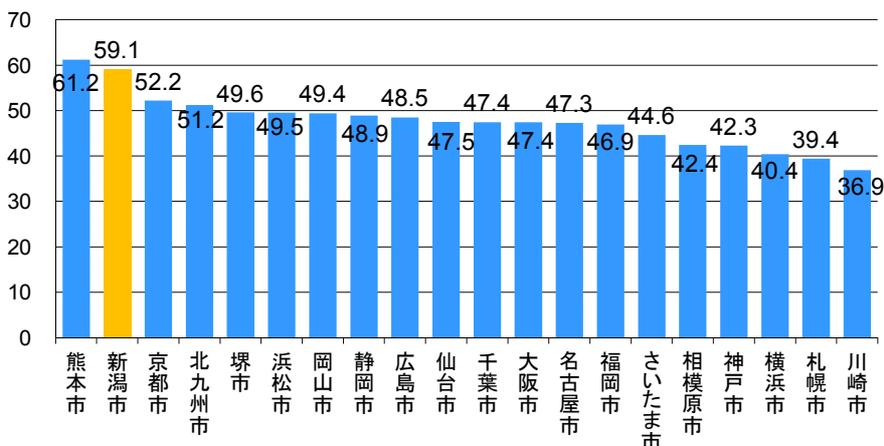
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 育児をしている女性の有業率

(単位: %)

資料: 就業構造基本調査(H24)



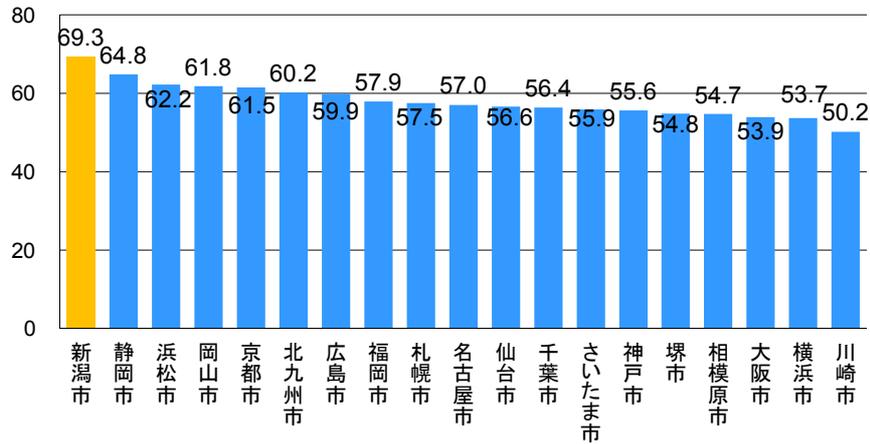
育児をしている女性の有業率は、熊本市が61.2%で最も高く、本市は政令市で2番目となっている。

2. 子育て・教育

政令市別 30歳代の女性就業率

(単位: %)

資料: 国勢調査(H22)



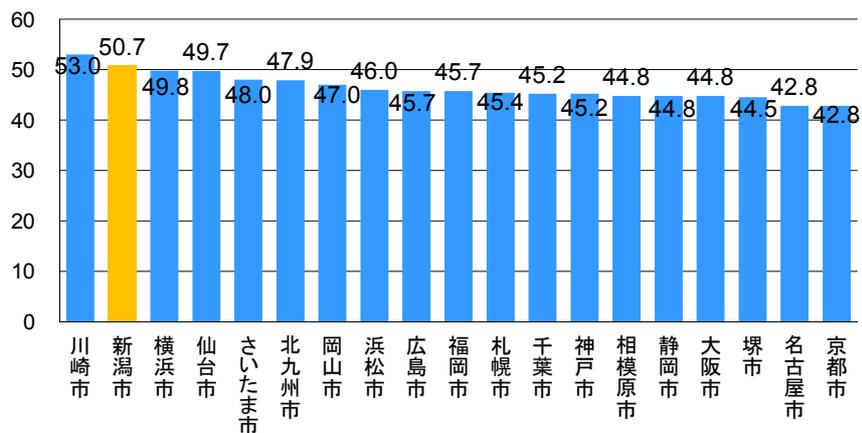
30歳代女性の本市の女性就業率は69.3%で、政令市1位。

2. 子育て・教育

政令市別 30歳代女性の正規雇用割合

(単位: %)

資料: 国勢調査(H22)



本市の30代女性就業者に対する正規職員・従業員の割合は50.7%で2人に1人が正規職員・従業員。政令市の中では川崎市に次ぐ高い割合となっている。

2. 子育て・教育

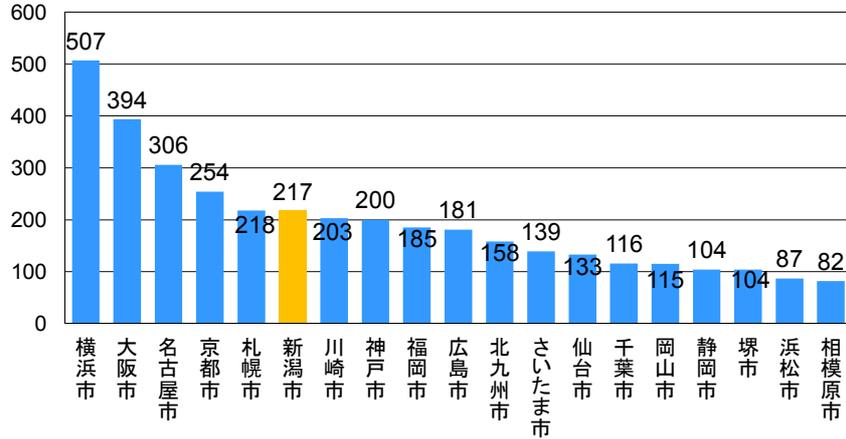
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 保育所数

(単位:所)

資料:大都市比較統計年表(H24.4.1)



政令市の保育所数は横浜市が最も多く、大阪市、名古屋市が続き、本市は政令市中6位。

2. 子育て・教育

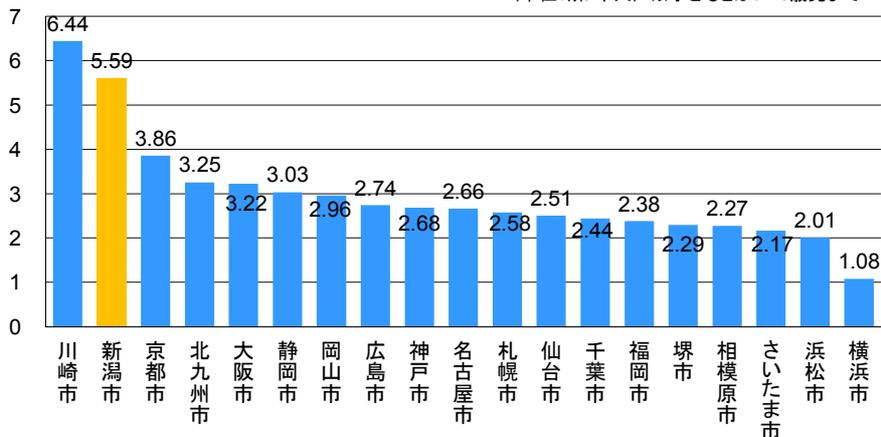
花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 子ども千人に対する保育所数

(単位:所)

資料:国勢調査(H22)、大都市比較統計年表(H24.4.1)
(単位:所/千人) ※子どもとは0~5歳児まで



本市の子ども千人当たりの保育所数は、川崎市に次いで政令市2番目。

2. 子育て・教育

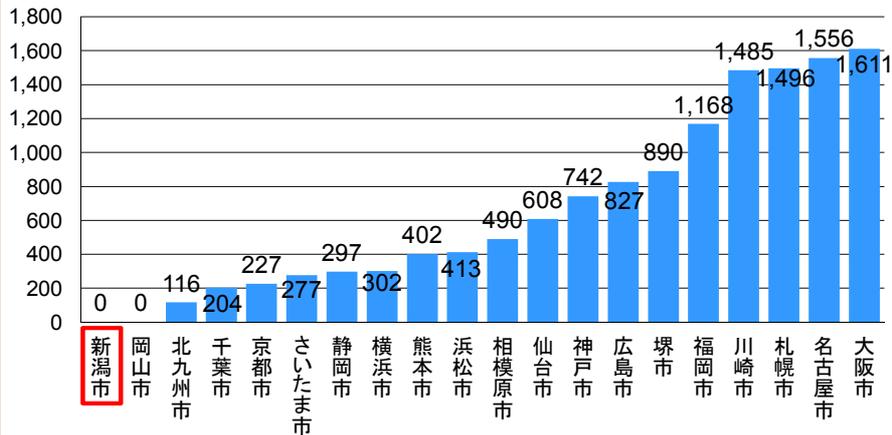
花開く活力。
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 保育所入所待機児童数

(単位:人)

資料:厚生労働省資料(H24)



本市の保育所入所待機児童数は、岡山市と並んで0人。

2. 子育て・教育

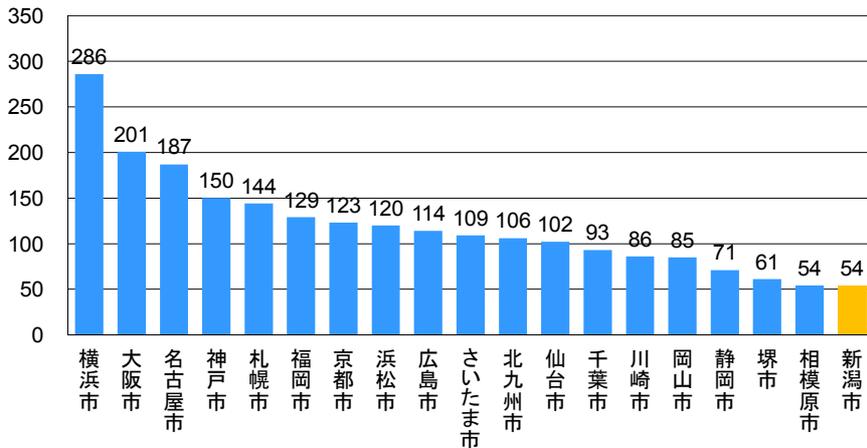
花開く活力。
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 幼稚園数

(単位:園)

資料:学校基本調査(H25)



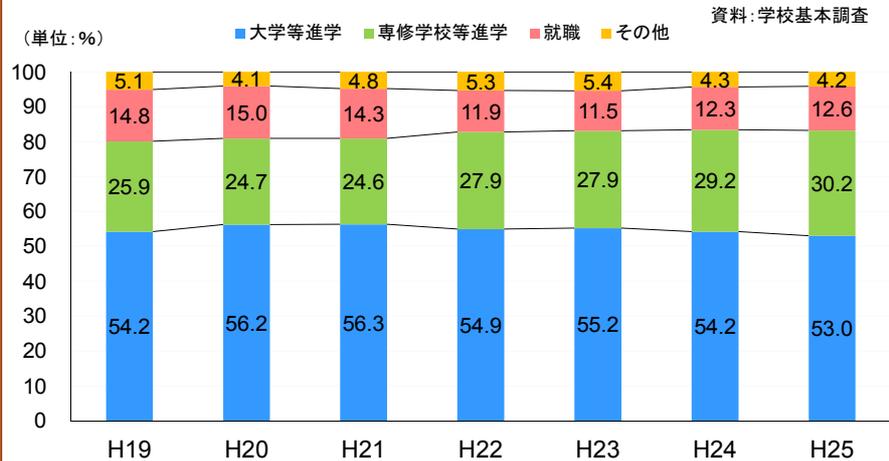
本市の幼稚園数は、相模原市と並んで政令市中最も少ない。

2. 子育て・教育

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



本市の高等学校卒業生状況別 割合の推移



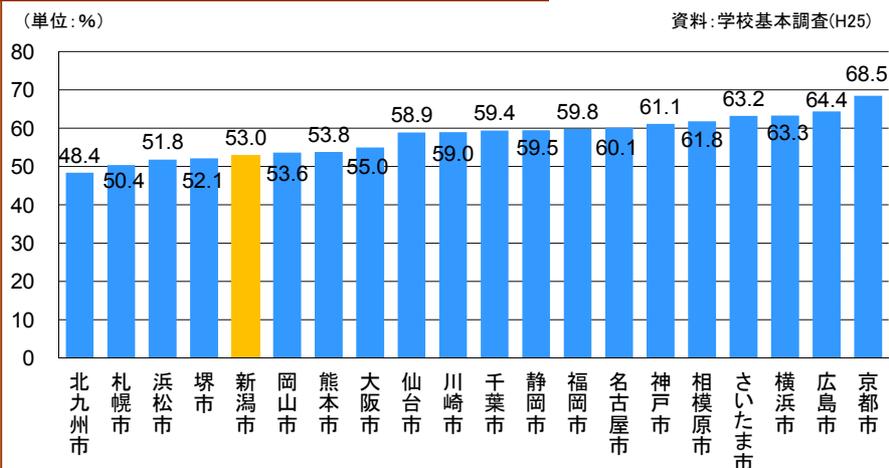
平成25年の本市の大学等進学率は53.0%で、前年と比べ1.2ポイント低下。一方、専修学校等進学率は1.0ポイント上昇。

2. 子育て・教育

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 大学進学率



政令市の大学進学率は京都市が68.5%で最も高く、本市は53.0%で、20市中16位。

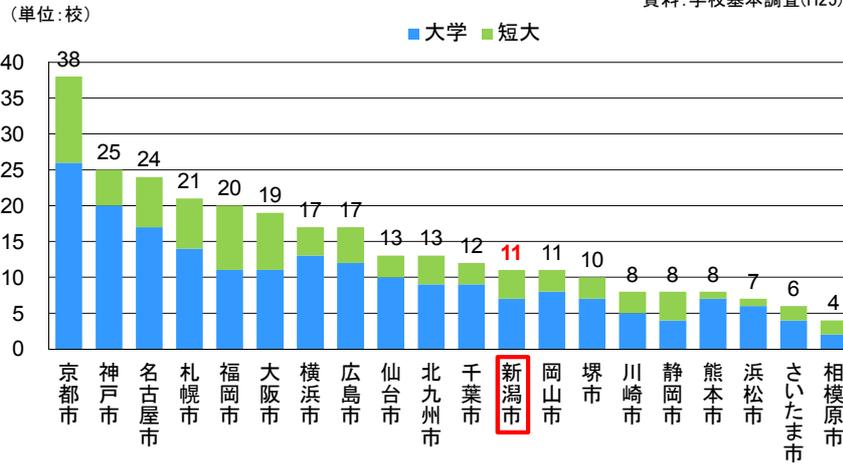
2. 子育て・教育

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 大学・短大数

資料：学校基本調査(H25)



政令市の大学・短大数は、京都市が38校と最も多く、本市は11校で20市中12位。

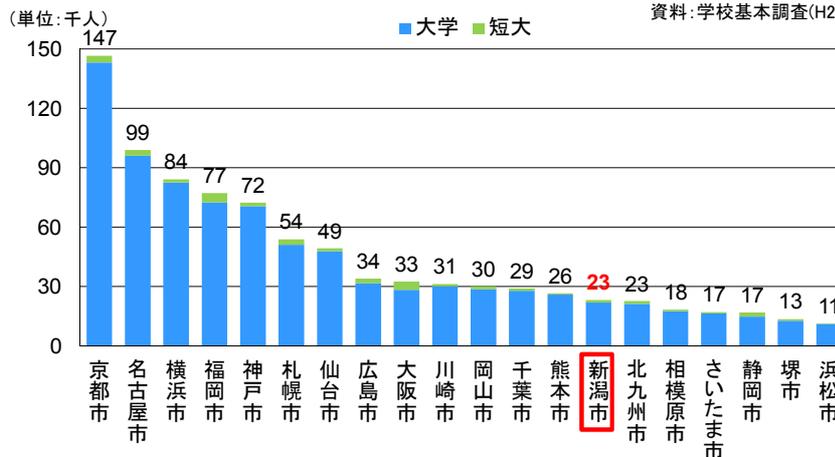
2. 子育て・教育

花開く活力、
広がる笑顔。
政令市新潟



政令市別 大学・短大学生数

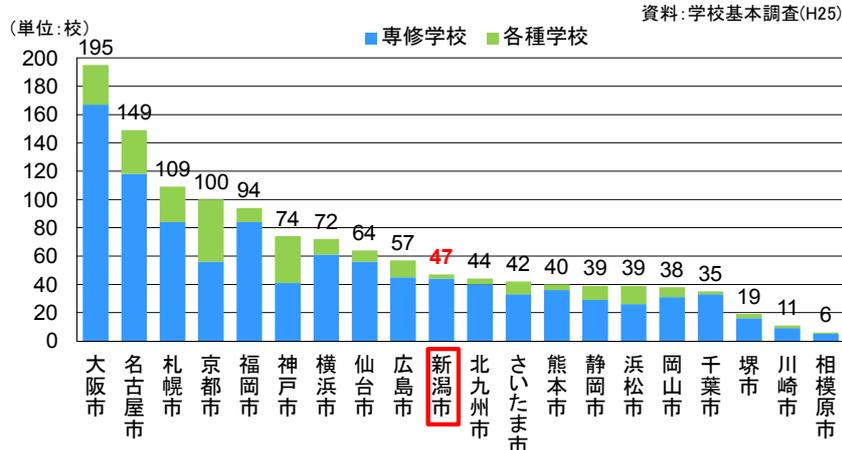
資料：学校基本調査(H25)



政令市の大学・短大学生数は、京都市が約14万7千人と最も多く、本市は約2万3千人で20市中14位となっている。

2. 子育て・教育

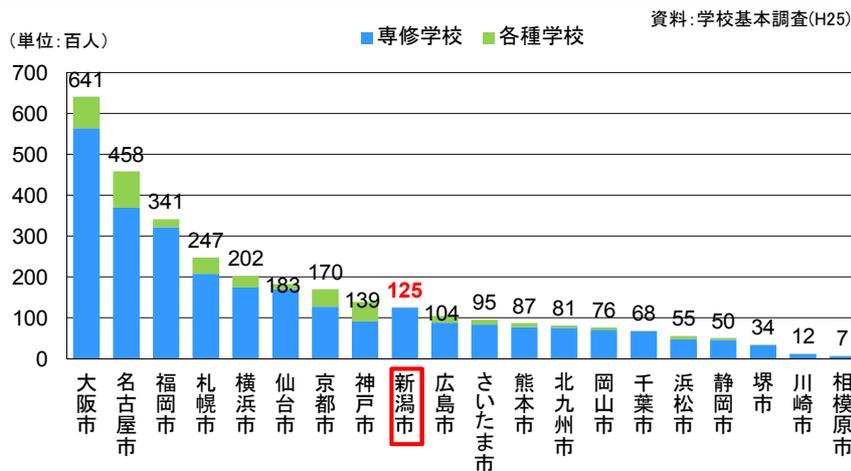
政令市別 専修学校・各種学校数



政令市の専修学校・各種学校数は、大阪市が195校で最も多く、本市は47校で20市中10位となっている。

2. 子育て・教育

政令市別 専修学校・各種学校生徒数



政令市の専修学校・各種学校生徒数は、大阪市が最も多く、本市は20市中9位。

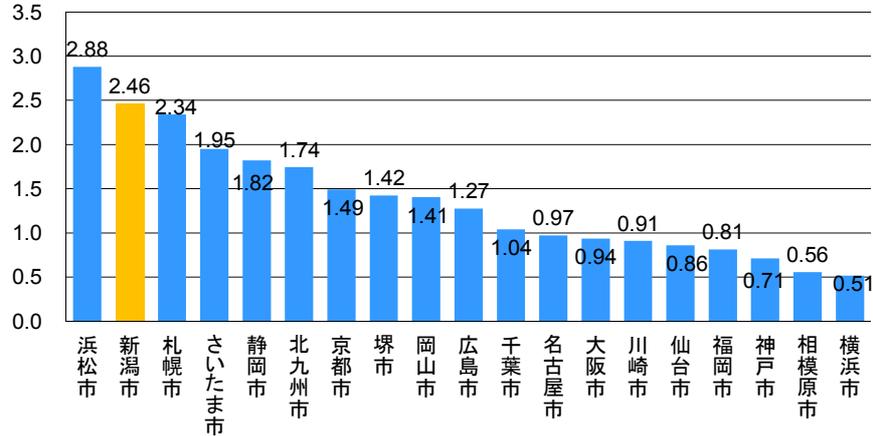
2. 子育て・教育



政令市別 人口10万人当たりの図書館数

(単位:館)

資料:大都市比較統計年表(H23)



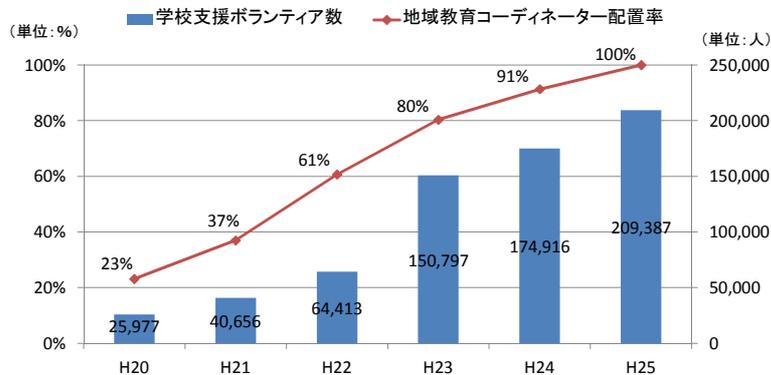
本市の人口10万人当たりの図書館数は2.46館で、浜松市に次いで政令市2位。

2. 子育て・教育



本市の地域教育コーディネーター配置率 および学校支援ボランティア数の推移

資料:新潟市教育委員会



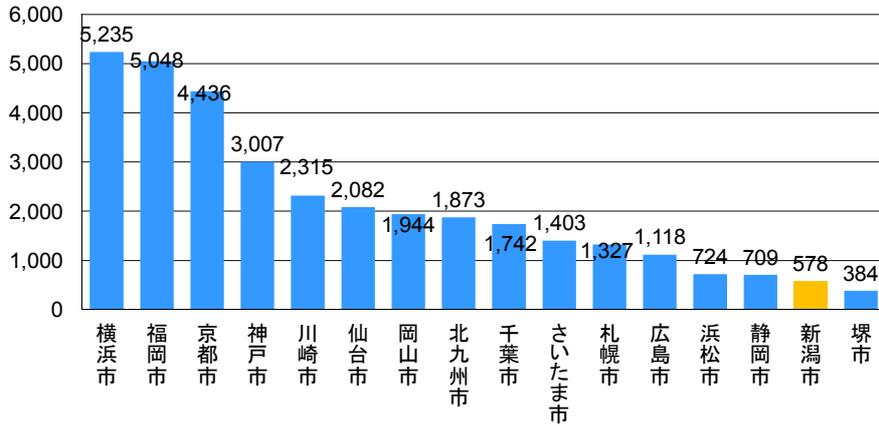
地域教育コーディネーターは、平成25年に市立の小・中・中等教育・特別支援学校に全てに配置が完了している。また、学校支援ボランティア数は、増加している。

2. 子育て・教育

政令市別 外国人留学生数

(単位:人)

資料:仙台市市民企画局交流政策課作成資料(H21.4)



※名古屋市、大阪市は統計なし

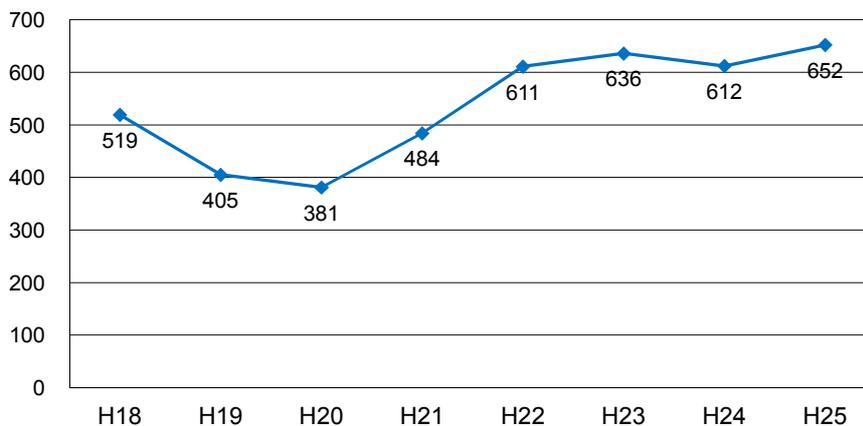
本市の外国人留学生数は、堺市に次いで少ない。

2. 子育て・教育

本市における外国人留学生数の推移

(単位:人)

資料:新潟市資料



本市の外国人留学生数は平成20年以降、増加傾向にある。